



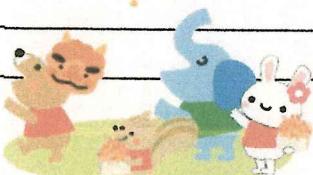
# ななほしだよい

平成 28 年 2 月  
ななほしキッズ

1月 23 日（土）の保育参観日には、たくさんの保護者の方々においでいただきまして本当にありがとうございました。夏に比べると大きく成長している子どもたちの姿が見られたと思います。特にリズムあそびでは、ほし組さんの保護者の方々にご協力いただき、普段のかわいい様子が見られて良かったと思います。これからも、毎日の活動として取り入れていきます。親子陶芸教室では、子ども達も一緒に粘土に触れることができて素敵なお皿が出来ました。出来上がりがとても楽しみです。寒い日が続きますが、今月も体調管理に気を配りながら過ごしていきます。

## 2月の行事

1日	月	安全点検
2日	火	エコ活動
3日	水	節分（豆まき）
4日	木	
5日	金	
6日	土	
7日	日	
8日	月	
9日	火	身体計測
10日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
11日	木	建国記念日
12日	金	
13日	土	
14日	日	
15日	月	
16日	火	
17日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
18日	木	避難訓練 緊急対応訓練
19日	金	
20日	土	
21日	日	
22日	月	
23日	火	
24日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
25日	木	交通指導
26日	金	
27日	土	
28日	日	
29日	月	



## エコ活動

プランターの大根を収穫しました。思ったより大きな大根だったので喜んでいました。その後、子どもたちと一緒に包丁で切って切干大根を作りました。今回はにじ組さんが家に持つて帰り、味噌汁や煮物に入れて美味しく食べたといううれしいおたよりが届きました



人参の頭が見えてきました。



肥料袋で作った大根も大きくなりました



さやいんげん



チューリップの芽が伸びてきました

## お願い

参観日でもお願いしました通り、4月より保育料は銀行引き落としとなります。なお、3月までは現金支払いになっておりますので、よろしくお願いいたします。

# にじぐみ



H.28 2月  
ななほしキッズ

## 保育目標

- この時期の感染症に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
- 一人一人の思いや欲求を受け止め、安心して過ごせるようにする。
- 戸外へ出て、冬の自然を感じる。



## 寒い冬の過ごし方・・・

いよいよ本格的な寒さがやってきましたね。室内で過ごす時間も長くなり、子ども達は好きな場所で好きな遊びを楽しんでいます。パラソルの下のソファは子ども達が安心して過ごせる場所の一つ。リラックスして絵本を見たり、寝転んだりしています。



## ねこの手！

先日収穫した大根を包丁で切った時「『ねこの手』で切るんだよ」と園長先生に教えてもらって以来遊びの中で包丁で切る真似をするとき「『ねこの手』で切るよー」と言いながら遊ぶようになりました。経験したことが遊びの中でみられるようになりました。



## おにはそとー！



もうすぐ節分。段ボールにタンポでポンポンと色つけし、大きな赤鬼ができあがりました。2/3はまめまきの予定です。

## 陶芸教室、粘土あそび

先日はお忙しい中、保育参観に来ていただきまして、ありがとうございました。さくらんぼリズムや陶芸教室、子ども達はおうちの方たちと一緒に過ごせてとても嬉しそうでしたね。保育参観の後、好きな遊びの中で、粘土あそびをし、「お皿を作ってる」という子がいました。おうちの人と一緒に作ったことが印象に残っているようです。



## おねがい

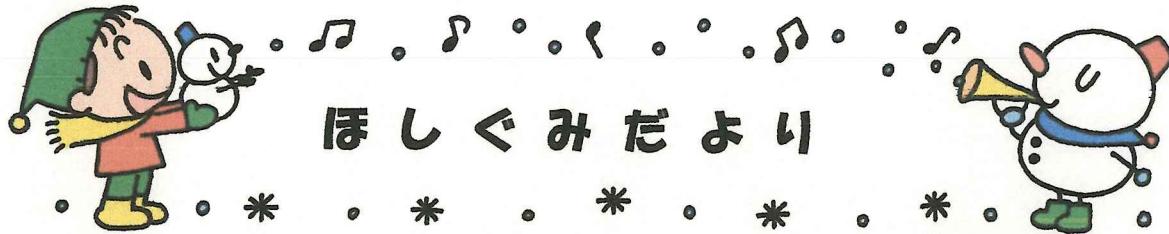
- \*体調を崩しやすくなっています。気になることがある時はお知らせください。
- \*栄養と休息をたっぷりと取り、元気に冬を乗り切りましょう

## えほんの紹介

『やさいのおなか』  
きうちかつ/作・絵



『これなあに』と野菜の断面が影絵のように描かれた場面。次のページには子ども達も知っているおなじみの野菜が描かれています。子ども達の大好きなくりかえしの絵本で、『これなあに』の答えはわかっているのにページをめくるワクワク感を楽しんでいます。



## ほしぐみだより

平成28年2月

2月の行事「節分」を前に、ダンボールで作った鬼にタンポでスタンピングをして遊びました。強そうな赤鬼ができました。体の中にいる病気鬼やいたずら鬼や泣き虫鬼など退治しましょう。節分の日には、「鬼は外!」「福は内!」と言って豆まきをしたいと思います。



①

### 保育目標

- 一人ひとりの体調に気をつけながら、寒い冬を健康に過ごせるようにする。
- 一人ひとりの思いや要求を受け止め、安心して過ごせるようにする。
- 冬の自然に触れながら探索活動を楽しむ。

④



### 絵本の言葉のリズムを楽しみながら

子どもたちは、絵本が大好きです。「こ～れ」と言って「だるまさんが」の大型絵本を指さしています。繰り返しの言葉や表情を真似して面白そうに見ています。「にこっ」と笑った顔がとっても素敵です。友だちと一緒に絵本の同じところでつぶやいたり、言葉の響きやリズムを楽しんだりする中で、言葉が豊かに育まれます。



### じぶんでじぶんで!

簡単な身の回りのことを自分でしようとする気持ちが少しずつ出てきました。衣服の着脱にも興味を示し、ズボンのゴムのところを持つて「いち、にの、さーん」と言って履いています。自分でできたことが嬉しくて手をたたいて喜んでいます。時には、「いやだ」「いやだ」と言うこともありますですが自分でしようとする気持ちを大切にし、焦らずに慌てずにゆっくりと見守っていきたいと思います。

※ 体調を崩しやすい時期です。食欲がない、身体の調子が気になるなどありましたら、その日の朝にお知らせ下さい。

※ お天気の良い日は、散歩に行きますので防寒着を持参して下さい。





# げんきだより



平成 28 年 2 月発行  
清武社会福祉会

厳しい寒さの中でも、元気いっぱいな子どもたち。でも、低温・低湿の冬は、かぜウイルスが大好きな季節です。かぜを寄せつけないじょうぶな体作り、環境作りに気を配り、寒い冬を元気に乗り切りましょう。

## インフルエンザが発生しています。

宮崎県内では、昨シーズンと比較し、4週遅いですが、インフルエンザの流行期にはいりました。咳やくしゃみなどの症状がある場合は、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。一度感染しても違う型のインフルエンザに感染することもあるので予防に努めましょう。

インフルエンザを含め、感染症の予防には石けんによる手洗いが重要です。また、室内では加湿器等を利用して適度な湿度を保ち、定期的に換気をしましょう。そして、できるだけ人ごみを避けましょう。

### インフルエンザはどうやってうつるの？

- インフルエンザの感染経路には飛沫（ひまつ）感染と接触感染があります。飛沫感染は、感染した人が咳やくしゃみをすることで飛んだ、飛沫に含まれるウイルスを、別の人気が口や鼻から吸い込んでしまい、ウイルスが体内に入りこむことです。また、感染した人が咳を手で押さえたあとや、鼻水を手で拭ったあとにドアノブやスイッチなどに触れると、その触れた場所にウイルスを含んだ飛沫が付着することがあります。その場所に別の人気が手で触れ、さらにその手で鼻や口、目に触れることにより粘膜などを通じてウイルスが体内に入り感染します。これを、接触感染と言います。

- 手洗いは、手や指に付着したウイルスを物理的に除去するために有効な方法です。また、空気が乾燥するとのどや粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなってしまうので、特に乾燥しやすい室内では加湿器などを使って適度な湿度（50～60%）を保つことも効果的です。

## 正しい手洗いを

手洗いで予防できる病気はたくさんあります。正しく洗って、健康に過ごしましょう！



せっけんを泡立てて……



チェック！

指と指の間、指先、手首は洗い残しが多いよ。念入りにね

## 背すじびん！で元気！

寒いとつい背中を丸めてしまいますが。でもそれでは、心臓や胃、腸などが活発に働いてくれません。また、乳幼児期は背骨や、背骨を支える筋肉が発達する大切な時期。強い骨と筋肉を作るためにも、よい姿勢で過ごすことを心がけましょう。背すじびん！は気持ちいいばかりでなく、健康にもよい影響を与えるのです。





「節分」→「オニは～外！、福は～内！」子どもたちの元気なかけ声が聞こえる節分。

旧暦の大晦日である2月3日に前年の厄を払い、福を呼び寄せるための行事です。

豆をまくのは、豆が「魔滅」に通じ、魔を滅する力があると考えられていたためだそうです。

炒って魔を払った豆は「福豆」と呼ばれ年の数だけ福を取り入れることで、無病息災を祈ったと言われています。

また、その年の恵方(その年の福德をつかさどる神のいる方向)に向かって、太巻きを丸かじりする風習もあります。今年の恵方は「南南東」です。



### 「大豆」

大豆は「瘤の肉」と言われるようにタンパク質が多く含まれています。

そのほか、ビタミン、ミネラルも豊富に含み、昔から日本人に親しまれてきた食品です。

大豆は、そのままでは、消化が悪いので煮たり、加工したりして食べられています。



## 1月の メニューです。



誕生会メニューです。  
お寿司も残さず、食べてく  
れました。甘ーい、苺も、  
とても、喜こんでいました。  
3時のおやつも当日で  
きてほやほやです。

